

12. 事業スケジュール

事業スケジュール（案）を表 12-1 に示す。

第2期焼却施設建設工事の契約後、工事受注者において基本設計及び実施設計を行い、約3年間の工事期間を経て、第2期焼却施設の稼動開始は令和9年度となる見込みであるが、事業範囲によって前後する可能性がある。

既設160t焼却施設の解体範囲内には、埋設廃棄物が存在し、土壌汚染状況調査及び対策工事を行う必要があることから、解体工事は令和10年度以降となることが想定される。

また、ストックヤードについては、既設160t焼却施設の解体工事期間中に実施設計を行い、設置工事期間に1年程度要するため、令和13年度以降に運用開始となることが想定される。

表 12-1 事業スケジュール（案）

項目\年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031
第2期焼却施設整備・運営事業												
基本設計・調査	施設基本設計	造成基本設計	土壌汚染に係る地歴調査									
生活環境影響調査		予測評価・縦覧										
PF1・DB0導入可能性調査												
事業者選定			▼入札公告 ▼契約									
第2期焼却施設建設工事				実施設計	▼確認申請 ▼土建着工	工事	▼プラント着工 ▼受電	▼竣工				
第2期焼却施設運営事業								▼運営開始				
粗大ごみ処理施設解体工事	工事											
管理棟解体工事			設計	工事								
160tごみ焼却施設解体工事							土壌汚染状況調査、対策検討、解体設計	工事（解体、土壌汚染対策）				
資源物ストックヤード、災害廃棄物2次集積所設置工事								設計		工事	▼運用開始	
第1期焼却施設整備・運営事業	●平成28年10月より稼働中											
南部清掃センター整備・運営事業	●平成28年4月より稼働中											
マテリアル施設整備・運営事業	●平成31年4月より稼働中設計・建設工事											